

第3回内灘町第7期介護保険事業計画等策定委員会

日 時：平成30年2月22日（木） 15：00～15：40

会 場：内灘町役場3階 301会議室

出席委員：寺西 委員・舩本 委員・森 委員・木谷 委員・浅野 委員・島田 委員・八田 委員
・南 委員・浜野 委員・瀬戸 委員・上前 委員

事務局：出嶋 福祉課長・北野 福祉課担当課長・秋田 福祉課長補佐・橋爪 福祉課総括主査

次 第：

1 開会

2 議件

- (1) 第7期計画最終案について
- (2) 第7期介護保険料の設定について
- (3) その他

3 閉会

議事録

事務局：ご案内致しました時間より早いですが、委員の皆様お揃いになりましたので始めさせて頂きます。本日は、公私ともにお忙しい中、お集まり頂き、誠にありがとうございます。ただ今から、第3回内灘町第7期介護保険事業計画等策定委員会を開催いたします。なお、向委員は所要により欠席となります。それでは、委員長、早速ですが議事の進行をお願い致します。

委員長：皆様お忙しい中、ご出席頂きありがとうございます。本日は、3回目の委員会となり、最終の開催となります。議事進行に皆様ご協力をお願い致します。それでは、議事に入ります。議件1「第7期計画最終案について」、事務局から説明をお願いします。

事務局：～資料説明～

委員長：議件1について質問、意見があればお願いします。

委員長：一部事業が平成30年以降の見込みが0となっていますが、総合事業へ移行することによるものでしょうか。

事務局：介護予防から総合事業へ移行します。

委員長：総合事業の実績や見込みはわかりますか。

事務局：総合事業や支援の方の実績は把握できます。推計等は本計画には掲載しておりません。8期に向けては、総合事業の実績と推計を掲載していきます。

委員長：要支援1の方も施設を利用するため、数字があった方が施設整備を検討する際にもわかりやすくなります。次回以降の計画で反映をお願いします。

委員：第8期にサービス利用が増える見込みでしょうか。

事務局：第8期以降に増加する見込みです。特に第9期は団塊の世代の方も後期高齢者になり、サービス利用がピークを迎える見込みです。

委員：第7期中に数字を把握し、第8期以降に望んでほしいです。

委員長：その他に意見はありますか。なければ、議事を進めます。議件2「第7期介護保険料の設定について」、事務局から説明をお願いします。

事務局：～資料説明～

委員長：議件2について質問、意見があればお願いします。

委員：準備基金はどの程度ありますか。

事務局：平成28年度末現在で1億2千万円程度あります。決算見込みの状況ですが、今年度も黒字となる予定です。第7期で基準額を据え置いた場合でも次年度の介護保険特別会計の収支予算を組んだ結果、基金の組み入れがなくてもわずかに黒字になる予算編成をしております。そのため、第7期については基準額を据え置く方針となりました。

委員：理想的な運営をしていると思います。

委員長：黒字になる理由はわかりますか。

事務局：確実な理由はわかりませんが、推測としては、介護予防事業を充実させてきたことや地域性だと考えています。できるだけ、他の人に迷惑をかけたくないとする住民が多く、サービス利用に至らない方も多いのではないのでしょうか。

委員長：家族構成も影響していますか。

事務局：家族で見守る方もいます。

委員長：第8期、第9期では、利用も増える見込みのため、基金は適切な運用をお願いします。

委員：介護保険料の納付状況はどうでしょうか。

事務局：通常年金から特別徴収されますが、一部、特別徴収ではなく、自分で払う方もいます。その中でも、本人の収入が低い場合、納付に至らない方も若干はいます。

委員長：その他、意見はありますか。なければ、計画案を了承とします。

一同：異議無し。

委員長：その他でなにか意見はありますか。なければ、本日の委員会を終了します。皆様、多数の意見、議事進行へのご協力ありがとうございました。以上を持ちまして第3回策定委員会を終了します。議事進行を事務局へお返しします。

事務局：皆様、昨年から3回に渡り審議頂き、ありがとうございました。委員長におかれましては、議事進行誠にありがとうございました。以上を持ちまして策定委員会を終了致します。ありがとうございました。

以上